

“2004年度Smips 活動報告”

研究者・技術者のための 特許検索講座

オーガナイザー：平塚 大祐
(E-mail：masquerade@104.net)

2004年度 BLS Tokyo 副代表
2005年度 BLS Tokyo 代表

2005年 3月 12日

目的

**IPDL (特許電子図書館) における
各種検索法の使い方, コツを理解する。**

なぜなら...

IPDLを用いた特許検索

(先行技術調査 (ex. 競合の動向調査等))

⇒ **IPC, FI・Fターム, ファセット...**

⇒ **使い方・使い分け・検索のコツ???**
(なかなか理解しづらい....)

対象

IPDLの使い方, コツを理解したい
研究者, 技術者および理工系学生

キーワード検索しかやったことがない方も歓迎

当講義はテキスト(無料)を用意した都合上,
参加者は上限20名の登録制とさせて頂きました。

講師紹介



東京都知的所有権センター
(社)発明協会東京支部内

特許電子図書館情報検索
指導アドバイザー

福澤 勝義 氏

述べ指導人数は7000人を超えるベテランの方です。

活動内容

時間帯 : 15:00 ~ 17:00

回数 : 2時間 × 2回

内容 :

6月 : IPDL概要説明

~ キーワード検索/文献番号検索

9月 : 三段階方式による検索

(分類の目安付け 特定 入力)

反省点

良かった点

- 定員一杯の方に参加して頂いた。
- 参加者の方から好評を得た。

改善すべき点

- MLを用いて課題やその解答を流すというシステムを考えていたが、それをうまく回すことができなかった。

番外編

実は今年度WS(04年11月20日開催)の
幾つかのセッションを我々BLSスタッフが
担当させて頂いておりました。

- 2)「プレゼンを知ろう！(基礎編)」
(BLS Tokyo, BLS四国)
- 3)「仕事のはかどるタイムマネジメント」
(BLS東北)
- 6)「ベンチャー起業交渉カードゲーム「The Venturer」」
(BLS Tokyo)

機会があれば来年度も??

最後に～BLSについて

BLSとは? … Science & Technologyの
熱い全国学生ネットワーク

北海道, 東北, つくば, Tokyo, 中部, 四国, 九州, 鹿児島, GENET(国際部門)

URL : <http://www.blsnet.org/>

BLS Tokyoとは?

理念: 『独創的な研究とその社会還元のできる人材の輩出』

主な活動: 『BESTS&ONE』, 『LECT』

BESTS: 理工系学生のためのビジネス講座

ONE : その実践(ビジネスプランコンテスト)

LECT : 理系学生の選択肢を考える座談会

今後ともよろしくお願いいたします

BLS
Tokyo
www.blsnet.org

